

自主臨床研究

栄養発育研究グループ

小児小腸バルーン内視鏡に関する実態調査： 治療内視鏡・腹部術後内視鏡の有効性と安全性

実施期間	2021年10月31日
研究機関	他施設共同研究
研究目的	小腸バルーン内視鏡の実施調査に加え、治療内視鏡、腹部術後腸管における小腸バルーン内視鏡、小腸バルーン内視鏡実施におけるハイリスク症例についての有効性と安全性を調査すること。
対象	19歳未満で小腸バルーン内視鏡を実施した患者
プライバシーの保護	全ての症例において、研究対象者の通院施設において、本 研究用のIDを用いて研究対象者個人に関する情報の匿名化を行う。IDと個人識別情報(患者番号などの症例 認識番号)との対応表は各参加施設の本研究の個人情報管理者の管理下に置かれる。

お問い合わせ先

大阪大学大学院医学系研究科 小児科学 木村武司（特任助教）

e-mail: tkimura※ped.med.osaka-u.ac.jp